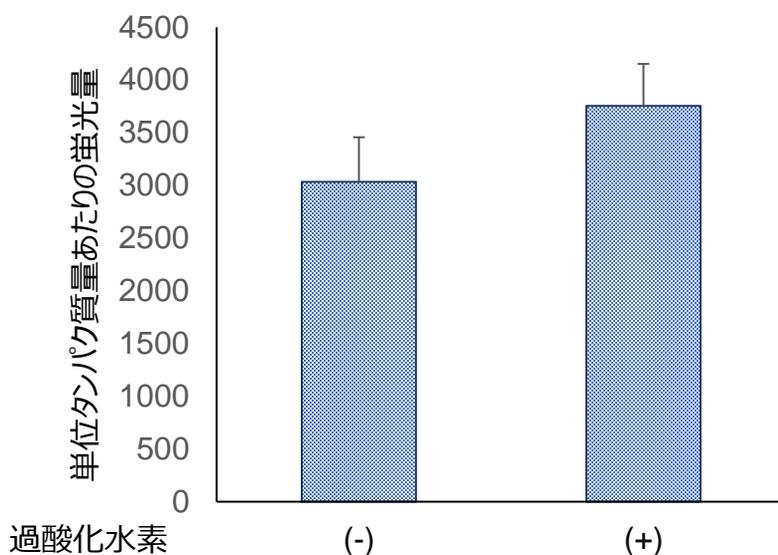


1. 測定条件

角化細胞(3継代目)を2日培養後、100 nM過酸化水素を添加してさらに1日間培養しました。培養後、リソソーム内のアルカリ化を行い、酵素基質であるC12FDGを添加し、生じた蛍光量を定量しました。

2. 測定結果



3. 測定結果から得られる情報

細胞老化は近年、個体老化との関連性が指摘されつつあり、細胞老化を抑制する成分はアンチエイジング効果が期待できます。

※料金など、詳細は[お問い合わせ](#)ください。